

# 図書から広がる市民活動資料の世界 —問題提起—

法政大学大原社会問題研究所環境アーカイブズ

2021年度 環境・市民活動アーカイブズ資料整理研究会

2022年2月22日(火) 14:00-16:00 @オンライン(Zoom)

加藤旭人(環境アーカイブズRA)

# 0. 報告の構成

---

- 市民活動サービスコーナーの概要
- 環境アーカイブズにおける資料の概要
- 図書から広がる市民活動資料の世界

# 1. 市民活動サービスコーナーの概要

---

- 東京都立多摩社会教育会館 市民活動サービスコーナーの経緯
  - 1968年 東京都立川社会教育会館 設置
  - 1972年10月1日 「市民活動サービス・コーナー」開設（東京都教育庁社会教育部計画課事業）
  - 1974年 会館事業に移行
  - 1984年 会館仮設庁舎に移転、旧館は取り壊し
  - 1987年 サービスコーナー新館に移転、「東京都多摩社会教育会館」と改称
  - 2002年3月末日 事業廃止

(1) 運営態勢

# 年表—30年間のおもな できごと・事業のあゆみ (1) 運営態勢

参照: 資料番号0042-B-11945

東京都立多摩社会教育会館市民活動サービスコーナー編、『市民活動』第55号「コーナー白書 IV 2001—市民活動サービスコーナーの30年」、東京都立多摩社会教育会館、2002年3月20日発行、pp.19-20。

年度	西暦	所 属	職 員	施 設	調 査 活 動 等	会館運営審議会(コーナー関係)	備 考
47	1972	10/1—充足 社会教育部 計画課所属	準備員=社会教育指導員(非常勤)1人 充足時 社会教育指導員(非常勤)2人	事務室・土庫等展示室(図書 印刷機・ソファ等)		○72.9月「会館の運営について」答申	
48	1973		職員=社会教育指導員(非常勤) 3人になる。(月13日勤務)	展示室を資料室に模様替え エレベーター設置		○第1回、「会館運営実施計画」を審議 ○第2、3回、コーナーのあり方について小 委員会も設けて検討 ○第4回、49年度事業計画の中で講師派遣に ついて検討	「会館刊行物総合企画編集委員会」(内部・外部) 発足
49	1974	会館所属に移行	*74.4 打合せ会月2回定例化	印刷室できる 印刷室・資料 室の夜間利用 集会所できる	市町村コピーサービス・ 講師派遣についてのアン ケート	○第2回、50年度事業計画を審議 ○第3～6回、講師派遣制度について	
50	1975		職員(非常勤)4人になる。 (1人は西多摩支所定数)		講師派遣50年度前商談合 いについてのアンケート	○第1回、51年度事業計画の中でコピーサー ビスについて審議 ○第2、3回、講師派遣制度について	
51	1976				市町村講師派遣制度アン ケート	○第3、4回、「自主事業運営上の課題につ いて」審議	「会館刊行物企画検討委員会」(内部・外部) に改組 「コーナーを考 える会」発足
52	1977				市町村コピーサービスア ンケート	○第1、2回、同上、コーナーについて審議 ○第3回、同上 ・利用団体の接納の件	
53	1978						
54	1979			印刷室・資料 室の夜間利用 中止			○刊行物委員会の外部委員制中止 ○刊行物委員会で「三多摩だより」を企画編集
55	1980		職員(非常勤)の勤務日数は月15日に		利用者アンケート		「三多摩だより」増ページへ
56	1981					○「多摩教育センター(仮称)」建設の計画が発表される。(82.1月) ○館内に「東京都立川社会教育会館あり方検討会」を設置。(82.2月)	
57	1982		職員(非常勤)の勤務日数は月16日に			会館利用団体等により「東京都立川社会教育会館を守り発展させる会」が結成される。	
58	1983						
59	1984			○集会所提供は一時休止 ○懇談コーナーは印刷室内へ		会館は仮設庁舎に移転。旧館は取りこわしへ。 資料室用図書等購入のため「会館図書懇談委員会」を設置	
60	1985						
61	1986					「多摩教育センター」竣工。センター内の新館に移転。(87.3月)	
62	1987				利用者アンケート	○館名を「東京都立多摩社会教育会館」に改称。 翌年度予算0の内示あったが復活。 利用団体により「市民活動サービスコーナーを守り発展させる会」が結成。	○「コーナー検討会」 によるあり方検討
63	1988			○事務室・資料室・資料作成室 (印刷室)・集会所・懇談コー ナ○9～17時開室			
1	1989						
2	1990						
3	1991						
4	1992						
5	1993						コーナー職員が管外研修参加可能になる。
6	1994				利用者アンケート(実施・ 利用者交流会)	第13 期運営審議会「会館事業の今後の あり方」を提言。	ミニコミ誌大量初見。 コーナー職員の研修が常時可 能になる。
7	1995				都政策推進室「行政とN PO」調査に協力(～96)		ミニコミ誌会場を移し、協議対策を協議へ。
8	1996		資料整理等に再雇用職員1名			第14 期運営審議会「会館に期待するこ と」の報告書を提出。	資料盗難防止等のため担当番制を係全体で協議・実施へ 図書受け入れ力/ソコ化 「会館あり方検討委員会」設 置。コーナー担当参加要望。
9	1997		コーナー夜間開室のため係全員による選 番番勢増大(～19:00)				係全体の会議実施へ/・部財政状況のため 次年度予算表より10%カットの指示
10	1998		資料整理等に再雇用職員2名 運営時間延長(～21:00)、安全対策につ いて協議			第15 期運営審議会「生涯学習における 会館の今後のあり方」を提言。	次年度コーナー事業について館長と協議。
11	1999		資料整理等に再雇用職員4名	土・日・祝日夜間利用は別係で対応			東京都行政評価試行による「コーナー事業」評価(1次B.2次C) 会館ホームページを開設。
12	2000		資料室専任態勢へ。コーナーから1名担当 (非常勤)。コーナーは非常勤3名に減少。				NPO法人 訪問実施
13	2001		コーナー担当職員1名減により2名に。 資料整理等に再雇用職員3名	土・日・祝日夜間利用は中止へ。			会館運営に対する東京都行政評価でコーナー廃止を記載。 教育庁、コーナー事業廃止を決定。 人件費を除くコーナ 事業費51万円に削減

3月末日でコーナー事業終了のため、コーナー職員及び資料室以外の利用者用施設稼働の予定。

# 年表一30年間のおもなできごと・事業のあゆみ

## (2) サービス内容

参照: 資料番号0042-B-11945

東京都立多摩社会教育会館市民活動サービスコーナー編、『市民活動』第55号「コーナー白書 IV 2001—市民活動サービスコーナーの30年」、東京都立多摩社会教育会館、2002年3月20日発行、pp.21-22。

年表一30年間のおもなできごと・事業のあゆみ (2002年2月末現在)

年	西暦	図書・資料	展示・チラシ類	「市民活動」『だより』	コピー印刷	交流集会	相談	講師派遣	利用団体等の動き
47	1972	収集と閲覧・貸出・コピー 新聞切紙・全国 コーナー分類表作成 コーナー分類表2版 この頃から市民団体資料収集に努力	掲示板・機材2ヶ所(市民・行政)	「市民活動」1号発行	手形簿と版 電動輪転機 電子コピー		相談サービスの テレホン サービス		
48	1973			「市民活動」年3回発行		第1回利用者交流集会		個別に団体にあ たり2回実施	
49	1974	新聞切紙・三多摩 版だけ(分類別) 編集委員会が図書選 定を審議 コーナー分類表3版	資料室内に チラシ機		ファックス1号 電動輪転機1号	「利用者交流会」(団体) 発行 年3回の集会を実施		抽選で決定 後期から話合で 決定	「交流会」はコー ナー誌の発行を都 教育長へ提出
50	1975	広報・ミニコミ等集まり始める			ゼロックス導入即座 リコピー買換			11月この制度につ いて話合うついで 「要項」をつくる	「利用者交流会」は以後前 年コーナー誌発行等の要請 書を館長・教育長等に提出
51	1976	この頃からミニコミ収集に努力		「市民活動」 9号即座	電子コピー買換 用紙サービス縮小				
52	1977	新聞切紙 (日付貼受理)	階段の掲示板移動 符合室・資料室内へ	「だより」№2	商店に用紙販売を依頼 ハガキ増写版を コーナーへ	交流集会年2回			
53	1978			「だより」№3 「だより」№4	電動輪転機2号	交流のついで年 1回(コナ主催)			
54	1979	この頃から行・社等収集に努力		「市民活動」 年2回発行	ファックス2号			結合中止 三多摩・広報 団体を優先放 他は一括抽選	
55	1980	新聞切紙中止、多摩版切取へ	大チラシ機設置	「コーナー白書I 1980」発行 「三多摩だより」増ページへ	用紙サービス中止	コナ主催の交流 のついで年2回			
56	1981	蔵書目録(冊子)発行(年1回)							
57	1982	著者名目録作成開始							
58	1983								
59	1984	資料室用購入図書等検討の ため「会館図書誌認定委員 会」を設置		「だより」(8P)を「市民 グループからの便り」(4P) とコーナー記事に分離。企画 を管理職と協議					
60	1985								
61	1986								
62	1987								
63	1988								
1	1989								
2	1990								
3	1991	社会教育関係資料目録と市民活 動関係資料目録を一本化	の 子資料室内 機材に大 小	「コーナー白書II 1987」発行	製版機付増写輪転機				
4	1992								
5	1993								
6	1994	「コーナー分類表」小改訂(第7版)		「コーナー白書III 1993」発行	紙行機 点字ワープロ				
7	1995	市民団体発行資料の一部を特別保存資 料として半閉架扱いの別置に 「目録」の市民活動資料部分に集入 コーナー新着資料室内へ年4回発行	の 子資料室内 機材に大 小	「だより」(8P)を「市民 グループからの便り」(4P) とコーナー記事に分離。企画 を管理職と協議	製版機付増写輪転機更新 ワープロ	この頃から「交流のついで」準備・ 当日運営に常勤職員が対応あり			
8	1996								
9	1997	資料室の「社会協資料」別置 困難に、集積し入れ							
10	1998	購入図書数50冊以下に減減							
11	1999	「NPO法人資料」収集開始							
12	2000	館長の指示により社会教育資料室 資料購入基本方針決定。図書総冊 数縮小。検査用目録カード廃止							
13	2001	図書購入は雑誌のみ 「社会協資料」の別置中止。他の 資料室資料と同分類・同一扱い							

3月末日でコーナー事業終了のため、資料室以外の全サービス終了予定

# 1. 市民活動サービスコーナーの概要

---

- サービス事業の概要

1. 情報・資料の収集・提供

- 市民活動関連図書・資料の収集、図書・資料の閲覧・貸出、情報誌の発行

2. 市民団体・グループ等への援助

- 集会室の提供、印刷・コピーの提供、「市民活動交流のつどい」

3. 市民活動のための相談・助言

- 相談サービス、専門相談員(講師)の派遣

- 参照:資料番号0042-B-11945 東京都立多摩社会教育会館市民活動サービスコーナー編、『市民活動』第55号「コーナー白書 IV 2001—市民活動サービスコーナーの30年」



## 2. 環境アーカイブズにおける資料の概要

### ・東京都立多摩社会教育会館「社会教育・市民活動資料室」

分類	点数
a) ミニコミ・広報紙・雑誌	2618タイトル
b) ビラ・チラシ・ポスター	24307点
c) 施設団体パンフレット	4867点
d) 図書資料	23091冊
e) NPO法人資料	340団体
f) 一般行政資料	6884冊
g) 社会教育行政資料	17746冊
h) 社会教育調査研究資料等で収集した資料	点数不明
i) 社会教育推進全国協議会資料	点数不明
j) 東京都公民館連絡協議会資料	点数不明



## 2. 環境アーカイブズにおける資料の概要

### ・東京都立多摩社会教育会館「社会教育・市民活動資料室」

分類	点数
a) ミニコミ・広報紙・雑誌	2618タイトル
b) ビラ・チラシ・ポスター	24307点
c) 施設団体パンフレット	4867点
d) 図書資料	23091冊
e) NPO法人資料	340団体
f) 一般行政資料	6884冊
g) 社会教育行政資料	17746冊
h) 社会教育調査研究資料等で収集した資料	点数不明
i) 社会教育推進全国協議会資料	点数不明
j) 東京都公民館連絡協議会資料	点数不明

環境アーカイブズで整理・公開

## 2. 環境アーカイブズにおける資料の概要

---

- 環境アーカイブズにおける公開資料および目録(2022年2月22日時点)
  - ミニコミ
  - ミニコミ・図書1
  - ミニコミ・図書2
  - ミニコミ・図書3(宮崎担当資料):2021年9月公開
  - ミニコミ・雑誌(宮崎担当資料):2021年9月公開
    - 寄贈者から要望を受け、ミニコミより整理し段階的に公開
    - 目録PDFファイルは、以下の環境アーカイブズ内の以下のページより  
[https://k-archives.ws.hosei.ac.jp/public\\_document/0042/](https://k-archives.ws.hosei.ac.jp/public_document/0042/)
    - 未公開資料:新聞、施設ファイル

環境アーカイブズHP内  
「東京都立多摩社会教育会館旧サービスコーナー所蔵資料」ページより

参照:環境アーカイブズHP「東京都立多摩社会教育会館旧サービスコーナー所蔵資料」ページ

[https://k-archives.ws.hosei.ac.jp/public\\_document/0042/](https://k-archives.ws.hosei.ac.jp/public_document/0042/)

(2022年2月21日閲覧)

「Top」→「所蔵資料」→「0042 東京都立多摩社会教育会館旧市民活動サービスコーナー資料 一部公開」からアクセス



TOP > 公開資料 > 東京都立多摩社会教育会館旧市民活動サービスコーナー所蔵資料

## 東京都立多摩社会教育会館旧市民活動サービスコーナー所蔵資料

- 作成主体: 市民活動資料・情報センターをつくる会 (コレクション作成収集主体の後継寄贈団体)
- 資料群名称: 東京都立多摩社会教育会館内旧市民活動サービスコーナー所蔵資料
- 年代: 1960年代から2000年代初頭
- 要約: 東京都立多摩社会教育会館市民活動サービスコーナーで収集してきた市民団体発行のミニコミや社会教育に関する地方公共団体発行の機関誌などからなる。
- 総量: 約550箱
- 受入番号: 0042
- 言語: 日本語
- [概要PDFファイル](#)
- [目録PDFファイル \(ミニコミ\)](#)
- [目録PDFファイル \(ミニコミ・図書\) 1](#)
- [目録PDFファイル \(ミニコミ・図書\) 2](#)
- [目録PDFファイル \(ミニコミ・図書\) 3](#)
- [目録PDFファイル \(ミニコミ・雑誌\)](#)
- [作成主体一覧表 \(ミニコミ\) PDFファイル](#)
- [著作者・編集者一覧表 \(ミニコミ・雑誌\) PDFファイル](#)

### 3. 図書から広がる市民活動資料の世界

- 市民活動サービスコーナーにおける図書
  - 「図書」が占める膨大な量(図書目録合計11992点)
  - 一体性と多様性(「役に立つ」という方針、形態／テーマ)
  - 図書の収集から出発したサービスコーナー



### 3. 図書から広がる市民活動資料の世界

---

- 研究会で取り組む課題
  - 課題①: 図書の整理方法、および図書の特徴の確認
  - 課題②: 図書が集められた具体的な文脈の把握
- ねらい
  - 市民活動資料における図書の意義の提示
  - 今後の活用に向けた情報の共有

# 3. 図書から広がる市民活動資料の世界

---

- 本日の報告

- 宮崎報告

- 元資料整理担当者
    - 資料整理の方法および図書の特徴

- 山家報告

- 元サービスコーナー職員
    - 図書の収集の実際